

まちづくり複合施設の実施設計に取り組んでいます

昨年開催した町民会議やパブリックコメントで皆様からいただいたご意見をもとに、来年度からの施設整備に向けて実施設計（詳細設計検討、建築費の積算等）を行っています。

子どもから大人まで多くの町民の皆様にご利用いただける施設になるよう検討をしており、主なものをご報告します。

● みんなに活用される図書館へ

- ・現在の図書館より大幅にスペースを確保し、利用しやすい図書館にします
- ・段差を活用した読み聞かせスペースを設置します（低い階段をベンチとしても利用が可能）
- ・学習コーナー（閲覧コーナー）をまちかど広場側（交差点側）に10席以上を確保します
- ・郷土資料図書の充実を図ります
- ・蔵書数は7万冊を想定しています（開架4万冊、閉架3万冊、現在は合わせて5万冊）

● 町民ラウンジの設置

- ・町民の皆さんが集え、自由に利用できる常設ラウンジを設置します
- ・にぎわいづくりを目指すとともに、待ち合わせ場所としても利用できます

● 地域産材の活用

- ・地域産木材の積極的な活用により木材利用のモデル施設として今後の森林・林業産業に寄与します

● 中央公民館等機能の充実

- ・200人規模の会議が行える大会議室を設置します
- ・授乳室の設置を行い子育て中の方も利用しやすい施設にします
- ・会議室を可動間仕切りで仕切る事により多様な用途に合わせた活用ができる施設にします
- ・和室や小中会議室を複数設置し、町民の方が利用しやすい施設とします

● 防災倉庫の設置

- ・備蓄倉庫機能や非常用電源設備などを設け、災害時対応を補完する防災倉庫を敷地内に整備します

● 雪対策

- ・屋根は堆雪を基本として、軒先等にヒーター等を配置した融雪を検討しています

● 環境への配慮

- ・暖房は、チップボイラーを設置し、地域森林資源を活用しながらCO2排出量の削減を目指します

- 身体の不自由な方でも安心して利用できる施設
- ・敷地内、施設内に案内用点字ブロックを設置します
- ・エレベーター、スロープを設置しバリアフリーの施設とします
- ・ハンディキャップトイレを設置します



鳥瞰イメージ

- ・ペアガラスや高断熱壁などの採用により、断熱効率を高め冷暖房の節減を行います

□この実施設計をもとに、平成29年度は整備工事に着手する予定です。

※なお、詳細な平面図等を役場と各地区コミュニティセンターでご覧いただけます。

【問い合わせ】

企画政策課複合施設整備係

☎ 87-0691